

玄関先に飾る 華やかな 寄せ植え

植え方

鉢の穴は、ネットや鉢のかけらなどを入れて塞ぎます。そこに赤玉土の大粒を入れ、緩効性肥料を混ぜたプランター用土を半分くらい入れます。ポットのままの状態、植物の位置を決めます。それぞれの表情が生きるように、植物の顔を見つけましょう。

枯れた葉や傷んだ葉は取り除いて、植え込みましょう。

今回は、玄関先に置くので、寒さに強い材料を使用しました。雪が降る地域では、軒下など、雪が被らないような場所に置きましょう。

華やかな玄関にしよう

■和風の材料をアレンジ（写真右）



- ・陶器鉢
- ・みずき
- ・オタフク南天
- ・セイヨウイワ南天
- ・プリムラメラコイデス
- ・ユリオプスデージー
- ・アリッサム

主木のみずきは、丸くて大きな葉が付きませんが、落葉した後の幹が赤く、きれいです。その他にモミジ、ピラカンサス、ひいらぎ南天なども和風の材料になります。

桜草のイメージを出すためにプリムラメラコイデスを、黄色が入ると明るく、春らしくなるのでユリオプスデージーを。これらは伸びるのが早く、花が上の方につくので、準主木としても使えます。

バランスを見ながら位置を決めます。根元の白いアリッサムは、育つにつれ、こんもりと広がっていきます。

■色を引き立てる組み合わせ（写真左）



- ・オバールプランター
- ・ユリオプスデージー
- ・ヘデラミントコルビリー
- ・バーキー
- ・ゴールドクレスト
- ・パンジー
- ・ビオラ
- ・シロタエギク
- ・アイビー

アクセントにユリオプスデージー、白いパンジーの横にシロタエギクなど、色を考えて配置しましょう。

管理方法

冬場の水やりは、気温が低いので頻繁にやる必要はありません。1週間に1~2回、午前中にタツプリ与えます。

春には、土の表面が乾いたら水をタツプリ与えましょう。

ゴールデンウィークくらいまで、このまま楽しめます。

